

いしかり「防火」通信

ホテルや旅館に泊まる時・・・

新型コロナウイルス感染防止対策のため要請されていた外出の自粛が緩和され、仕事での出張の機会が増えたり、どうみん割がスタートしたことから、プライベートでの旅行にでかける機会が増えるかもしれません。そこで、安全・安心な宿泊施設を選定するポイントがあるのでお伝えします。是非この知識を活用してください！



●建物の防火安全情報「適マーク」

「適マーク」は消防機関が審査した結果、消防法令や重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた宿泊施設に掲示されています。

私たちは、この「適マーク」を参考にして安全・安心な宿泊施設を選ぶことができます。

認定されている施設は、施設のホームページに掲載されているほか、「適マーク」が宿泊施設のフロントなどにも掲示されています。



画像：「適マーク」の例

注意！

「適マーク」制度が該当しているのは一定の規模以上の宿泊施設で、宿泊施設からの申請に基づき消防機関が審査を行うものなので、「適マーク」が掲示されていないから危険な施設だ！ということではありません。

あくまでも「適マーク」は宿泊施設を選ぶ際の判断材料の一つです！

●宿泊時には見て欲しい避難経路図

宿泊時に何げなく使うのはエレベーターですが、地震や火災の際には階段などを使って避難することになりますので避難経路図で直近の階段などの避難経路、避難器具の位置は必ず把握しましょう！使い方も確認できればベストです！

避難経路図は、部屋のドアなどの目につきやすい場所に掲示されています。

令和2年上半期の火災発生状況(速報値)

令和2年1月1日から令和2年6月30日までの半年間、石狩市内で発生した火災は**15件**でした。火災による死者と負傷者は発生しておりません。種別ごとの火災件数や出火原因は以下のとおりです。

●種別ごとの火災件数

	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	その他 火災	合計	死者	負傷者
令和2年	8	1	1	0	5	15	0	0
令和元年	9	1	0	0	6	16	0	2
前年比	-1	0	+1	0	-1	-1	0	-2

●火災原因

令和2年	たばこ	ストーブ	ライター	その他	調査中	合計
件数	2	1	1	4	7	15

出火原因については、速報値であるため調査中の火災もありますが、例年件数が多いたばこなどが原因として挙げられています。

火気の使用時は細心の注意を払うことや、灰皿やコンセントなどの身の周りの整頓・清掃を行うことで火災のリスクを低減させることができます。

発行：石狩消防署予防課

〒061-3211 石狩市花川北1条1丁目2番地3

Tel 0133-74-7165

Fax 0133-74-9814



ホームページ



ツイッター